

# 吉沢地区コミュニティプラン

みんなで築こう明るいまち吉沢



## Community Plan

「吉沢地区コミュニティプラン」とは



私たちは、世の中が少子化、高齢化、核家族化する中で互いに思いやり  
支えあって安心・安全に暮らせる地域社会を望んでいます。

そして、あの震災の未曾有の体験をしました。心豊かな人間性を育て、  
地域社会の融和を図り、地域コミュニティ活動を進めることの重要性が増  
したのではないのでしょうか。

水戸市では、「地域が元気、地  
域主役のまちづくり」を基本理念  
とする「新コミュニティ推進計画」  
を2009年(平成21年)に策定  
しました。

そして、地域コミュニティ活動  
を拡大発展させるため、次の六つ  
の具体的な目標を掲げています。

- ①教育(社会教育や学校教育など生涯学習の推進)
- ②福祉(子育て支援や高齢者支援など多世代の交流)
- ③安心・安全(安全なまちづくりや訓練などによる防災づくり)
- ④環境保全(ごみ減量やリサイクル活動と花などの環境美化)
- ⑤産業(商店街の活性化や観光資源の活用)
- ⑥多様な活動(ボランティアやNPOの協働推進)

こうした指針を基に吉沢地区では、これまで積み上げてきた行事・事業実績を踏まえ、今抱えている課題を取り入れてコミュニティプランとして五つの大きな柱にまとめました。

これにより、吉沢地区の今後の地域(社会)の活動の方向性を示せればと思います。



# 1. 元気で明るいまちづくり

平成元年に水戸市市政施行100周年を記念して開催されたよしざわ祭りを始め、各種イベントを通して元気で明るいまちづくりをめざします。

- 1) よしざわ祭りの開催
- 2) 市民運動会の開催
- 3) 歩く会の開催
- 4) ソフトボール大会の開催
- 5) バレーボール大会の開催
- 6) ゴルフ大会の開催
- 7) 三世代交流スポーツ大会の開催



# 3. ささえあう、生きがいのあるまちづくり

高齢者を大切に  
又、安心して子育てができる地域をめざします。

- 1) 高齢者をささえる（高齢者が元気に楽しく過ごせるまちづくり）
  - ・敬老会の開催・独居老人の食事会開催
  - ・いきいき体操、シルバーリハビリ体操への参加
  - ・寿大学教養セミナーの開催
- 2) 子育て支援（子どもの声が聞こえる元気なまちづくり）
  - ・幼児ふれあい教室・ワイワイ学園
  - ・ぴよぴよ学級の開催
- 3) 生涯学習の推進（生きがいの持てる地域づくり）
  - ・料理・絵画・囲碁等の講座の開催
  - ・成人教養セミナーの開催
- 4) 町内会活動の推進（町内住民のふれあいを深めるまちづくり）
  - ・町内会、子ども会への入会者を増やし、活動の活性化をはかる



# 2. 安心・安全なまちづくり

日頃の防災、防犯意識を高めるため、公助（国、県、市の役割）は極めて重要ですが、最近の世論では共助（隣組との連携）と自助（自分の命は自分で守る）の比重が高まっています。

## 1) 防災訓練（会議）の開催

避難所までの避難経路、情報伝達、時間、危険箇所、備蓄品などの確認

- 2) 防犯灯の増設とLED化促進
- 3) 登下校時の見守り
- 4) 防犯パトロールの実施
- 5) 思いやり110番の活用

（深夜に徘徊する認知症患者、路上で寝込んだ泥酔者などを巻き込んだ交通事故を防ぐ）



# 4. 環境美化を進めるまちづくり

吉沢地区もさくら通りが複線化され、交通網の整備が進められています。

- 1) 公道の空き缶拾い
- 2) 市民センターの生垣・庭木剪定
- 3) 各町内の共同除草作業や側溝清掃
- 4) 子ども会による花壇作り



# 5. 郷土を愛するまちづくり

吉沢地区は、旧吉田村と旧酒門村の一部からなっております。  
戦前は当地区南部に「陸軍航空通信学校」があり、終戦までに少年飛行兵や幹部候補生など通信志願者数千人の隊員が訓練を受け、全国の航空基地や戦線へと飛び立ちました。  
戦後、学校跡地は開拓事業により豊かな農地へと変貌をとげ、さらに現在は、他町内同様時代の流れに伴い、都市化が進んでいます。

当地区は、昭和59年4月吉沢小学校の開設と同時に、吉田地区から分離し、吉沢地区となり本年で31年になります。



あつた 熱田神社

所在地：吉沢町6-1-2  
地域住民の守護神



てん 天神社

祭神所在地：吉沢町7-4-8  
文宗の守護神



ひよし 日吉神社

祭神所在地：東野町5-4-5の1  
地域住民の守護神



そが 素鷲神社

祭神所在地：米沢町7-2-0  
開拓守護・疫病災難除



旧陸軍航空通信学校と記念碑



逆川

## 逆川について

逆川の名前の由来は、通常の河川は東や南方向に流れるのに対し、逆の北方向に流れるのでこの名前がついたようです。水源は六番池と東野池です。



# 吉沢地区マップ



## 人口及び世帯数の推移

吉沢地区は県庁のおひざ元ということもあり、若い人の転入者が多く戸建て住宅、アパート等が増えています。

- ・交通の利便性もよく、国道6号、50号と大きな道路に面しています。
- ・大きな災害もなく、土地も台地でしっかりしているため等の理由により、人口が増加しています。

人口が増えることにより、当地区もさらに活性化され今以上に元気になることが期待されます。

年度	世帯数	人口
昭和 60 年	2,036	6,688
平成 2 年	2,498	7,534
平成 7 年	2,813	7,716
平成 12 年	2,881	7,702
平成 17 年	3,304	8,641
平成 22 年	3,833	9,456
国勢調査による。以下は常住人口		
平成 26 年	4,240	10,245